

「あおり運転」 免許停止が急増

前方との車間距離を詰め過ぎる

道交法の車間距離保持義務違反の摘発も倍増

免許停止の行政処分適用と取り締まりの積極化を求める通達を出した

2019/05/13 21:11

危険な「あおり運転」をしたとして各都道府県公安委員会が昨年1年間に免許停止の行政処分とした事案が過去最多の42件だったことが13日、警察庁のまとめで分かった。

2014年からの4年間は年間4~7件しかなく、6~10倍超に急増した。

前方との車間距離を詰め過ぎる道交法の車間距離保持義務違反の摘発も1万3025件で前年からほぼ倍増。

悪質運転が依然横行し、警察が対策を強化している状況がうかがえる。

死亡事故に発展する恐れがあるあおり運転の社会問題化を受け、警察庁は18年1月、免許停止の行政処分適用と取り締まりの積極化を求める通達を出した。

午後2時 トレーラーにひき逃げされ

自転車の男性重傷

5分後に現場に戻ってきた31歳男逮捕

◇「昼食後」の…「居眠り運転」、「ぼーっと運転」 要注意◇

2019/5/14(火) 0:44

13日午後2時ごろ、愛知県で自転車をはね、高齢男性(73)に大ケガを負わせたまま逃げたとしてトレーラーを運転していた男(31)が逮捕されました。男性は自転車から転倒し、右の太ももや指の骨を折る重傷です。容疑者は事故を起こしたおよそ5分後に自ら現場に戻ってきたということで、その後警察が事情を聴くなどし、容疑が固まったため逮捕に至りました。

小学校教師が、「酒気帯び」で逮捕

「家で缶ビール3本飲んだ」 飲酒運転相次ぐ

◇違反だと…分かってやってる、『飲酒運転』 「飲酒運転は事故でなく犯罪」◇

2019/5/10(金) 12:15

10日午前1時すぎ、福岡県で、パトロール中の警察官が、スピードを出して交差点に進入する軽トラックを発見し停止を求めました。運転していた男の呼気からは基準値の2倍を超えるアルコールが検出され、警察は小学校の教師の男性容疑者(57)を酒気帯び運転の現行犯で逮捕しました。容疑者は容疑を認め「家で缶ビールを3本飲んだ」などと話しています。

県内では飲酒運転が相次ぎ、ほかに新宮町の男性容疑者(43)と中間市の派遣社員の男(28)が逮捕されています

センターラインはみ出し 路線バスの正面衝突

軽乗用車の60歳男性が死亡

◇デイ・ライトで知らせよう…自分の存在 はみ出し、正面衝突事故防止◇

2019/5/12(日) 19:18

12日午前8時20分ごろ、三重県の県道で、軽乗用車と路線バスが正面衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた無職の男性(60)が胸を強く打ち死亡しました。バスに乗客はおらず、運転手にもけがはありませんでした。バスの運転手は「軽乗用車がセンターラインを越えてきた」と話しているということで、警察が事故の原因を調べています。